

2021年11月1日

NO.  
106

# みんなのなりた



発行/成田市議会 編集/成田市議会広報広聴委員会



## 令和3年9月定例会

主な内容

- ② 9月定例会ハイライト
- ③ 常任委員会審査レポート
- ⑤ 特別委員会審査レポート
- ⑥ 決算特別委員会審査レポート
- ⑧ 議案と審議結果一覧
- ⑨ 一般質問
- ⑫ 対面方式とオンライン方式で議会報告会を開催します

### オリパラ競技などを体験

10月9日(土)、中台運動公園陸上競技場・体育館で、「成田スポーツフェスティバル」が行われました。今回は、オリンピック・パラリンピック競技を含む8種類の種目からなる「体験中心イベント」として実施し、東京2020大会で盛り上がりを見せたスポーツクライミングやポッチャなどの競技を身近に感じながら、色々なスポーツを楽しんでいました。

※「教えてうなりくん!!!」は、紙面の都合上、本号は休載させていただきます。



# 9月定例会ハイライト

## 決算議案を含む27議案を可決・同意・認定

令和3年度一般会計補正予算、市有財産の取得(公設地方卸売市場関連食品棟)など

令和3年9月定例会は、9月3日に招集され、9月30日までの28日間の会期で開催しました。定例会の初日には26議案が上程されました。9月7日には、決算特別委員会とJR成田駅西口・赤坂センター地区整備調査特別委員会を新たに設置しました。

一般質問は、9月7日から4日間、19人の議員が登壇して行い、10日には1議案が追加上程され、人事案件の4件を同意しました。13日からは各常任委員会、特別委員会が開かれました。

最終日には、議案23件と発議案2件を原案どおり可決・認定し、閉会しました。

### 【9月定例会の日程】

月日	内容
9月3日(金)	本会議(開会、会期の決定、全議案一括上程)
7日(火)	本会議(一般質問)
8日(水)	本会議(一般質問)
9日(木)	本会議(一般質問)
10日(金)	本会議(一般質問、議案審議、議案質疑、委員会付託)
13日(月)	新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会、建設水道常任委員会
14日(火)	空港対策・機能強化等推進特別委員会、教育民生常任委員会
15日(水)	JR成田駅西口・赤坂センター地区整備調査特別委員会、経済環境常任委員会
16日(木)	総務常任委員会
21日(火)	決算特別委員会
22日(水)	決算特別委員会
24日(金)	決算特別委員会
30日(木)	本会議(会議録署名議員指名、議案審議、閉会)

## 9月定例会トピックス

### JR成田駅西口・赤坂センター地区整備調査特別委員会を設置

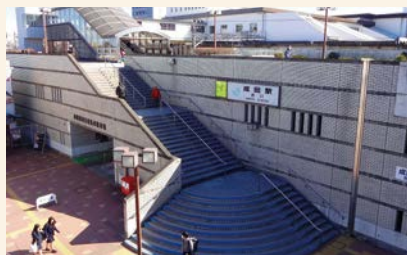
#### 【設置目的】

JR成田駅西口については、官民連携<sup>(注1)</sup>によりすでに事業に着手していますが、駅前にふさわしいにぎわいの創出や施設の整備、市民の利便性の向上等、その課題は多岐にわたります。

また、赤坂センター地区には、公共施設、金融機関、商業施設等が立地し、市民生活において中心的役割を果たしています。しかし近年では、少子高齢化の進行やライフスタイルも変化しており、市民が公共施設に求める役割にも変化が生じているとともに、中央公民館や図書館施設等の老朽化、バリアフリーへの対応等、さまざまな課題があります。

そこで、JR成田駅西口と赤坂センター地区の整備に当たっての諸課題について調査・検討を行う「JR成田駅西口・赤坂センター地区整備調査特別委員会」を令和3年9月7日付で設置しました。

委員長	油田 清
副委員長	小山 昭
委員	小高 夕佳 眞野 義行
	荒川さくら 会津 素子
	荒木 博 大倉富重雄



JR成田駅西口



赤坂センター地区

(注1)官民連携…行政と民間が連携して、それぞれお互いの強みを生かすことによって、最適な公共サービスの提供を実現し、地域の価値や住民満足度の最大化を図るもの。

### 国などに意見書<sup>(注2)</sup>を提出

議員から提出された議案(発議案)を全会一致で可決し、国などに次の意見書を提出しました。

- 飲酒運転の根絶及び通学路の安全確保を求める意見書
- 新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい財政状況に対処するため 地方税財源の確保と自治体の実情に応じた財政支援を求める意見書

意見書の  
全文はこちら



意見書QRコード

(注2)意見書…地方公共団体の公益に関することについて、国政などに反映させるため、議会が地方公共団体の機関としての議会の意思を意見としてまとめた文書のこと。

# 委員会審査レポート

※本会議で委員会に付託された主な議案と審査内容の概要および報告された内容の一部を要約して紹介します。

## 常任委員会①

### 総務常任委員会

#### 指定管理者への損失補てん<sup>(注3)</sup> や農業経営の安定のための支援

議案2件をいずれも可決しました。所管事務について1件の報告を受けました。

#### 議案

##### 令和3年度一般会計補正予算

感染症の感染拡大に伴い収入が減少した指定管理者への損失補てん金として2,151万4,000円、私立保育園等における感染症対策用備品の購入費用等の補助や公立保育園における感染症対策用備品等を購入するための経費として2,025万8,000円、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種における時間外・休日の接種費用の上乗せを行うための委託料等を増額するための経費として3,902万2,000円、水田農業構造改革対策補助金および飼料用米等拡

(注3) 損失補てん…生じた損失について穴埋めをすること。

大支援事業補助金の増額に関する経費として1億179万6,000円、迎春対策に要する経費として990万3,000円となり、補正後の予算額は634億3,340万5,000円となります。

#### 主な質疑

**Q** 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う指定管理者損失補てん金について、各施設における補てん額の算出根拠は。

**A** 利用料金収入の減少分に、感染症対策として、消毒液や飛沫防止パネルの購入費等で増加した費用を加え、休館や開館時間の短縮により、光熱水費や人件費、消耗品費等で不用品となった費用を差し引き、補てん額を算出した。

**Q** 飼料用米等拡大支援事業補助金と水田農業構造改革対策補助金

を増額する理由は。

**A** 各補助金に共通する増額の理由として、令和3年度における主食用米の価格は、大幅な下落が避けられない状況であったことから、国・千葉県・農協等と連携し、主食用米以外への転換を推進したところ、飼料用米等に取り組む農業者および作付面積が、当初の見込みより上回ることから、増額するものである。



### 教育民生常任委員会

#### 八生児童ホームの定員を拡充

議案7件をいずれも可決しました。所管事務について4件の報告を受けました。

#### 議案

##### 児童ホームの設置及び管理に関する条例の一部改正

児童ホームの定員拡充や環境向上を図るとともに、放課後における留守家庭児童の健全育成を支援することを目的として、八生小学校の改修工事に併せて整備を実施している八生児童ホームについて、令和4年4月1日から定員を拡充します。なお、定員は現在の15人から10人増え、25人となります。

#### 主な質疑

**Q** 利用者数の増加について、どのように見込んだのか。

**A** 八生小学校の児童数は、現在の48人から令和9年度に81人まで増加すると見込まれており、市内の

児童ホームの平均的な利用率は、約2割から3割であることから、約3割に当たる25人を定員に設定した。



改修中の八生小学校・児童ホーム

#### 所管事務

##### 学校給食施設整備事業

学校給食センター本所の再整備について、愛光園跡地が学校給食センターを建設するために十分な広さの敷地があることや、学校までの配送時間が現在稼働している給食センターと同程度であることから、愛光園跡地への移転再整備を含めた基本計画策定のための調査を令和2年度に実施しました。調査の結果、中学校用調理場の施設整

備を愛光園跡地に行くことが望ましく、親子方式での学校給食共同調理場の整備が完了するまで給食の提供を継続する玉造分所について、必要な改修の実施が重要であるとのことでした。調査結果等を踏まえ、愛光園跡地への移転再整備について、近隣住民や公津小学校区の区長への説明を行い、行政回覧を実施したとのことでした。

##### 電子書籍サービスの開始

令和2年4月の国の緊急事態宣言や千葉県からの施設の使用停止要請を受け、図書館が40日間の臨時休館となり、来館によるサービスが停止したことから、来館せずに図書館の貸し出しができる電子書籍サービスについて、本年8月から開始しました。電子書籍サービスの導入により、貸し出しから予約、返却までインターネットを介して手続きするため、時間や場所にとらわれずに利用ができ、貸し出し期間後は自動で返却されるとのことでした。



# 委員会審査レポート

※本会議で委員会に付託された主な議案と審査内容の概要および報告された内容の一部を要約して紹介します。

## 常任委員会②

### 経済環境常任委員会

#### 創業支援資金の定義や要件等を見直し

議案1件を可決しました。所管事務について1件の報告を受けました。

#### 議案

#### 中小企業資金融資条例の一部改正

産業競争力強化法等の一部を改正する等の法律の施行に伴い、中小企業等経営強化法に規定する創業等関連保証が廃止され、産業競争力強化法に規定する創業関連保証に一本化されることから、条例に規定する創業支援資金の定義や要件等を見直す必要が生じたため、所要の改正を行います。

#### 主な質疑

**Q** 条例改正により、創業支援資金の融資を受ける上でどのような点が変更となるのか。

**A** 融資対象者や保証期間等の変更はないが、融資金額と同額以上

の自己資金を有するという要件が削除されるため、事業者にとっては要件の緩和となり、今後申請が増えることが見込まれる。

#### 所管事務

#### 東京2020オリンピック・パラリンピックにおける市の取り組み

オリンピックでは、アメリカ陸上チームの事前キャンプ受け入れが新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりましたが、後から千葉県等より打診のあった、カナダ女子サッカーチーム、オランダ男子バスケットボール3x3チーム、オーストラリア陸上チーム、スロベニア陸上チームを受け入れました。また、パラリンピックでは、以前からホストタウンとして交流を続けてきたアイルランドチームを受け入れました。陸上競技の公開練習前には激励会を開催したほか、勝利を願

う千羽鶴がチームに届けられ、おもてなしに対する感謝の言葉がありました。今回の事前キャンプでは、感染症対策を適切に行ったことで、感染者を出すことなく選手村へ送り出すことができたのに加え、制限等がありましたが、市民と選手の交流が図れたこと、事前キャンプを行ったチームが好成績を残せたことから、事前キャンプの受け入れは成功したものと考えているとのことでした。



アイルランドのパラリンピックチーム  
(中台運動公園陸上競技場)

### 建設水道常任委員会

#### 橋梁の安全確保等を図る工事を実施

議案2件をいずれも可決しました。所管事務について1件の報告を受けました。

#### 議案

#### 阿利耶橋・阿利耶橋側道橋補修工事の協定の締結

大正15年に建設された阿利耶橋と昭和49年に建設された阿利耶橋側道橋について、橋梁の安全確保等を図るため、成田市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、補修工事を実施します。なお、阿利耶橋と阿利耶橋側道橋は並列して京成電鉄本線の軌道上にまたがる跨線橋であるため、補修工事を委託する協定を鉄道事業者と締結します。

#### 主な質疑

**Q** 通常の補修工事と比べ、工事費用が高額である理由は。

**A** 鉄道軌道敷上での工事は鉄道運転の保安に関する技術等が必要になることから、鉄道の運行終了後から翌朝の運行再開までの限られた時間での夜間工事になるため、高額になる。

**Q** 請負契約ではなく、委託契約としている理由は。

**A** 道路法において、道路管理者は鉄道事業者と施工の方法や費用についてあらかじめ協議を行い、成立させる必要があると定められていることから、協議の結果、営業線上の工事については、安全確保の観点から、工



阿利耶橋(不動ヶ岡)

事を委託することとした。

**Q** 今後の補修工事のスケジュールは。

**A** 本協定の締結が行われた後、京成電鉄において施工業者を選定し、年内には準備工事に着手する。本格的な工事は年明けから開始し、令和5年3月の完了を予定している。

#### 所管事務

#### 地域公共交通計画の策定状況

計画の策定を進めるに当たり、素案の内容を説明するとともに、市民より公共交通に対する意見をいただくため、市内10地区で市民懇談会を開催しました。その後、市役所内での検討委員会を経て、成田市地域公共交通活性化協議会において、成田市地域公共交通計画(案)をとりまとめました。今後、パブリックコメントを実施し、市民の意見を伺った上で本年12月の策定を目指しているとのことでした。

# 委員会審査レポート

※本会議で委員会に付託された主な議案と審査内容の概要および報告された内容の一部を要約して紹介します。

## 特別委員会

### 空港対策・機能強化等推進特別委員会

#### 世界の航空需要の回復時期を2023年に1年前倒し

##### 報告 成田空港の運用状況等

航空需要動向について、国際線では、2019年度比5%前後と厳しい状況であるのに対し、国内線では、夏季需要における復便もあり、本年7月は2019年度比で46%と改善している状況とのことでした。IATA<sup>(注4)</sup>による世界の航空需要予測では、新型コロナウイルスワクチンの普及等から、需要の回復時

期を1年前倒しし、2023年としており、国内の需要回復は、ワクチン接種の進捗状況や変異株の感染拡大等の影響を注視する必要があるとのことでした。

##### 主な質疑

**Q** 新型コロナウイルス感染症の収束を見据え、成田空港の回復戦略として考えていることはあるのか。

**A** コロナ禍でも取り組めることとして、オンラインを活用したツアー等を実施し、成田空港ファンを増やしたいという思いがある。大きな回

復は各国の出入国制限等の規制の緩和に委ねられるところであるが、引き続き関係者と手を携え取り組んでいく。

##### 成田国際空港周辺航空機騒音測定結果

令和2年度は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う発着回数減少の影響を受けて、全ての測定局で測定値が減少し、昼間から夕方の時間帯の騒音測定回数は、令和元年度より大きく減少した一方、夜間の時間帯の騒音測定回数は、令和元年度から横ばいまたは増加する傾向が見られているとのことでした。

### 新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会

#### 関連食品棟の整備に向けて

議案2件をいずれも可決しました。1件の報告を受けました。

##### 議案 市有財産の取得(関連食品棟)

青果と水産物を扱う卸売市場を補完する機能を有する関連食品棟をリース方式<sup>(注5)</sup>により整備します。

##### 主な質疑

**Q** 供用開始後、メンテナンスや故障等で生じる維持管理費について

**(注5)** リース方式…民間が資金調達から公共施設的设计・建設、維持管理などの業務をトータルで行い、そのサービス対価をリース料として受け取る契約の仕組み。

て、市とリース会社との役割分担は。

**A** 当初から支出が想定される浄化槽と消防用設備の維持管理費は、市が負担するが、通常の使用で生じる建物の主要部分および設備の修繕、保守といった維持管理費は、市の故意や過失によるものを除き、リース会社の負担としている。

##### 報告 卸売市場の再整備

本体棟と付帯施設の工事は8月31日に完了し、令和4年1月中旬の開場に向

けて、各入場事業者による売場等の整備工事を進めています。また、場内道路や駐車場の舗装工事、排水構造物の設置工事を進めているとのことでした。



新生成田市場の建設現場を視察

### JR成田駅西口・赤坂センター地区整備調査特別委員会

#### 新たな特別委員会として事業の進捗を確認

##### 報告 JR成田駅西口市有地活用推進事業

JR成田駅西口駅前に所在する市有地の有効活用と市民の利便性向上を目指し、官民連携により駅前にふさわしいにぎわいの創出と魅力ある施設を新たに整備することなどを目的として、令和2年10月に公募型プロポーザル<sup>(注6)</sup>によって優先交渉権者を選定し、現在は、土地の貸付面積等を明確にするた

めの測量調査の実施や、提案された内容の実現性および課題などを整理しながら、施設の整備内容や公共施設部分の費用負担等について、協議を進めており、協議が調い次第、基本協定を締結するとのことでした。

##### 赤坂センター地区複合施設整備事業

NARITAみらいプランの第2期基本計画において、生涯学習や子育てを支援する機能等を有した多機能な複合施設の整備について検討していくとしており、中央公民館と図書館本館の用地および

赤坂センタービル跡地とその隣接地の用地、合わせて約4ヘクタールが、対象の市有地とのことでした。現在は、将来の人口構造や市民ニーズの変化を踏まえつつ、全市的な公共施設の配置バランスなどを考慮しながら総合的に協議する必要があるため、市役所全体の検討組織として、赤坂センター地区複合施設等整備推進委員会および幹事会を令和2年11月に設置し、これまで幹事会を2回開催し、検討を進めているとのことでした。

**(注6)** 公募型プロポーザル…業者の参加を公示により広く募集し、技術提案書や企画提案書などにより契約締結交渉者を選定する方式。

### 可決・認定までの流れ



委員がした質疑のうち  
主なもの

### 歳入

#### 市税収入の大幅な減少

**Q** 市税の収入未済額<sup>(注7)</sup>が増加している要因は。

**A** 新型コロナウイルス感染症の影響により、事業収益等が減少し、納付することが困難な納税者に対して、徴収猶予制度<sup>(注8)</sup>を適用したため、本来、令和2年度中に納付される分が未納となっていることが要因である。

(注7) 収入未済額…地方公共団体が歳入を徴収しようとする際に、調定(予定される収入金額を決定する行為)を行ったにもかかわらず、出納閉鎖日の5月末日までに収納されなかった金額。この収納未済額は翌年度に繰り越され、引き続き督促等を行い徴収に努めることとなる。

(注8) 徴収猶予制度…新型コロナウイルスの影響により事業等に係る収入に相当の減少があった方が、地方税の徴収の猶予を1年間受けることができる特例制度。

### 総務費

#### 外国人相談窓口の設置

**Q** 外国人に係る総合相談窓口の利用状況と主な相談内容は。

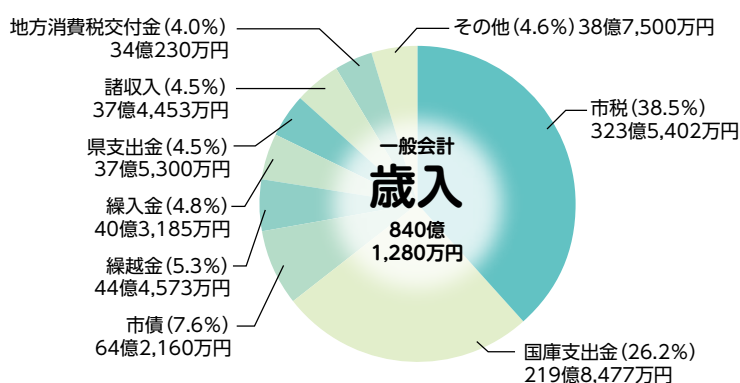
**A** 令和2年10月1日に外国人総合相談窓口を開設し、延べ118人が利用している。主な相談内容としては、市役所からの通知や手続きに関するもののほか、雇用や住宅に関する相談や、新型コロナウイルス感染症に関連した相談が多い状況である。

## 令和2年度 決算関係9議案を 可決・認定

9月定例会では、令和2年度決算関係9議案を審査するための決算特別委員会(委員12人)が、9月7日に設置され、21日、22日および24日の3日間にわたり審査を行い、いずれも原案のとおり可決・認定しました。

委員長	神崎 利一		
副委員長	村嶋 照等		
委員	小高 夕佳	葛生 孝浩	
	大和 義己	藤崎 勇一	
	荒川さくら	飯島 照明	
	神崎 勝	伊藤 竹夫	
	石渡 孝春	大倉富重雄	

### ▶一般会計



#### 一般会計【歳入】 主な内訳

予算現額890億4,658万9,241円に対し、決算額は840億1,279万9,794円、令和元年度比29.6%のプラスです。主な内訳として、国庫支出金では決算額219億8,476万8,493円、令和元年度比243.3%のプラスで、特別定額給付金給付事業費補助金、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が主な要因です。市税では決算額323億5,402万3,728円、令和元年度比5.8%のマイナスで、納付が困難な納税者に対して、徴収猶予制度を適用したことが主な要因です。地方交付税では決算額4億6,959万8,000円、令和元年度比62.4%のマイナスで、市町村合併の特例措置として交付されている普通交付税の段階的な縮減が主な要因です。



# 査しポ一ト

委員会

※本会議で委員会に付託された  
主な議案と審査内容の一部を  
要約して紹介します。

## 土木費

### 市が全ての規模の建築物等を審査

**Q** 令和2年度から特定行政庁<sup>(注9)</sup>に移行したことによる効果と実績は。

**A** 特定行政庁に移行したことで、これまでは規模により、千葉県の判断が必要であったものが、全ての規模の建築物や工作物について審査を扱うことになったことから、窓口の一元化や迅速な処理が可能となり、申請者の利便性が向上したと考えている。令和2年度の建築確認の実績は、建築物45件、工作物7件の合計52件であった。

(注9) 特定行政庁…建築の確認申請、違反建築物に対する是正命令等の建築行政全般を司る行政機関。

## 商工費

### コロナ禍の中小企業を支援

**Q** 中小企業等緊急支援給付金について、当初に予定していた事業者数より申請が多くなった要因は。

**A** 2016年の経済センサスなどの統計等で把握できない事業者が多く所在し、市内で活動するフリーランス<sup>(注10)</sup>の方や個人で請け負っている事業者等からの申請が多かったことが要因である。

(注10) フリーランス…会社など特定の組織に所属せず、個人で仕事を請け負う働き方。

## 教育費

### 子どもたちに寄り添った支援

**Q** 学校サポート教員と健康推進教員を配置したことによる成果は。

**A** 学校サポート教員については、学校の実情に合わせ課題別、習熟度別に少人数指導等を行ったことで、学習への適応状況が改善されているほか、健康推進教員については、身体の管理にとどまらず、精神的に不安を感じている子どもたちに寄り添い、保健室を心の居場所とした指導や支援を行うことができています。

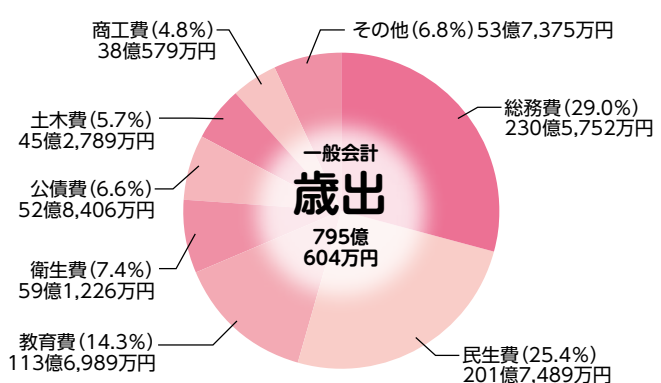
## 討論・採決



9/30 本会議

委員長報告・討論

採決



### 一般会計【歳出】 主な事業

特別定額給付金給付事業(133億1,189万9,634円)、障害者地域生活支援事業(9億7,365万1,029円)、高齢者支援商品券交付事業(1億7,281万1,380円)、なりた子育て応援給付金給付事業(2億1,734万1,645円)、地域医療対策事業(6億488万8,437円)、医療従事者等慰労金給付事業(1億3,610万7,336円)、中小企業等緊急支援事業(18億1,843万8,959円)、小中学校教育用コンピュータ整備事業(10億2,719万8,844円)、大栄地区小中一体型校舎建設事業(20億612万2,908円)

## 令和2年度一般会計・特別会計決算額

会計名	歳入	歳出	差引額
一般会計	840億1,280万円	795億604万円	45億676万円
国民健康保険	127億6,815万円	126億1,205万円	1億5,611万円
施設勘定	1億2,106万円	1億1,475万円	630万円
公設地方卸売市場	57億8,669万円	56億7,419万円	1億1,250万円
介護保険	73億8,216万円	72億3,258万円	1億4,958万円
農業集落排水事業	1億8,742万円	1億8,242万円	501万円
後期高齢者医療	12億8,381万円	12億7,866万円	515万円
合計	1,115億4,208万円	1,066億68万円	49億4,140万円

## 令和2年度地方公営企業会計決算額

	区分	収入	支出
水道事業会計	収益的収支	20億1,050万円	19億9,203万円
	資本的収支	5億5,669万円	11億3,763万円
簡易水道事業特別会計	収益的収支	3億4,032万円	3億3,809万円
	資本的収支	2,430万円	1億4,736万円
下水道事業会計	収益的収支	35億2,491万円	34億3,981万円
	資本的収支	3億9,624万円	10億4,512万円

※数値は万円未満を四捨五入しているため、合計と内訳が一致しない箇所があります。

# 議案と審議結果一覧

※○=賛成、×=反対 ※議長(雨宮 真吾)は採決に加わりません。  
 ※党派名の略称は次のとおり リベラル=リベラル成田、共産党=日本共産党、虹=虹と緑。

議案番号	件名 (件名は一部省略しています)	議決結果	政友クラブ										豪政会			リベラル			公明党		共産党		虹								
			小高	葛生	眞野	藤崎	伊達	鳥海	星野	神崎	雨宮	秋山	荒木	村嶋	石渡	宇都宮	鬼澤	飯島	小山	神崎	上田	大和	海保	伊藤	油田	一山	水上	大倉	荒川	鶴澤	会津
<b>議案</b>																															
1	教育委員会教育長の任命(関川 義雄)	同意	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	教育委員会委員の任命(片岡 佳苗)	同意	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	人権擁護委員の推薦(村嶋 隆美)	同意	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	人権擁護委員の推薦(佐久間 美奈子)	同意	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	成田市個人情報保護条例及び成田市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	成田市手数料条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	成田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	成田市児童ホームの設置及び管理に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	成田市のだみの園の設置及び管理に関する条例の廃止	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	成田市中小企業資金融資条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	成田市が管理する市道に係る高齢者、障害者等の移動等の円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12	阿利耶橋・阿利耶橋側道橋補修工事の協定の締結	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
13	成田市立平成小学校増築工事(建築工事)請負契約の締結	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14	大栄地区小中一体型校舎建設に伴う旧大栄中学校解体工事請負契約の締結	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15	令和2年度成田市一般会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
16	令和2年度成田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
17	令和2年度成田市公設地方卸売市場特別会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
18	令和2年度成田市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
19	令和2年度成田市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20	令和2年度成田市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21	令和2年度成田市水道事業会計決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22	令和2年度成田市簡易水道事業会計決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
23	令和2年度成田市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定	可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
24	令和3年度成田市一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
25	令和3年度成田市公設地方卸売市場特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
26	令和3年度成田市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27	市有財産の取得(成田市公設地方卸売市場関連食品棟)	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>発議案</b>																															
1	飲酒運転の根絶及び通学路の安全確保を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい財政状況に対処するため地方税財源の確保と自治体の実情に応じた財政支援を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



ここが  
知りたい!

# 一般質問

一般質問…議員が市政の方針や考え方を市長などに聞くものです。

議員横にあるQRコードを読み取ると、一般質問の動画をご覧いただけます。



市政に関する一般質問は、9月7日から10日までの4日間行われ、19人の議員が登壇しました。集団感染発生の防止や感染リスク軽減のため、議場への出席議員を調整しました。なお、飛沫飛散防止パネルが設置された演壇等では、マスクの着用は自由としています。質問と答弁の内容を要約して掲載しています。

## 脱炭素社会に向けて、地球温暖化対策事業の充実を

**問** 成田市環境基本計画の基本目標では、住宅等における省エネルギー設備導入の促進、支援等がうたわれており、地球温暖化対策推進事業として、住宅用省エネルギー設備を新たに設置した市民に対し、その設置に



要する費用を補助している。国のエネルギー対策補助金などの活用も検討しながら、本市の地球温暖化対策事業について、今後さらに充実させるべきと考えるが、市の見解を伺う。

**答** 現在、市の地球温暖化対策として、再生可能エネルギーの利用を促進しており、県支出金を活用して、住宅用省エネルギー設備を設置した市民への補助を実施している。脱炭素社会の実現に向けて、本市の実情に合った有効な施策を検討していくとともに、環境省におけるエネルギー

あきやま しのぶ  
秋山 忍 議員



対策特別会計を活用した補助制度をはじめとした国庫支出金の財源の確保についても検討し、本市における地球温暖化対策事業のさらなる充実を図っていく。

- ▶ 地球温暖化対策推進法の改正について
- ▶ 成田市環境基本計画の見直しは
- ▶ 森林開発を伴う公共事業について

その他の質問

## 稲作農家の経営の安定のために

かんざきとしかず  
神崎利一 議員



**問** コロナ禍による米需要低下の対策として、主食用米から飼料用米・加工用米への切り替えを生産者に依頼する中で、JA成田市とJAかとの連名で提出された飼料用米等の補助金確保に係る要望書について伺う。

**答** 本市では、飼料用米等への転換などにより、需要に応じた主食用米の生産を推進してきた。このような

中、7月13日にJA成田市とJAかとりから、市単独の飼料用米補助金および加工用米補助金について、令和3年度計画の補助単価を確保してほしい旨の要望書の提出があった。本



JA成田市とJAかとりから要望書を提出

市としては、飼料用米等の取り組みが大幅に増加したことに伴い、市独自の補助金が約6,800万円増加するが、稲作農家の経営の安定を図るために必要なものと考えている。今後も国や千葉県の補助事業を活用するとともに、米価の状況を注視しながら、千葉県やJA等の農業関係団体と連携し、稲作農家の経営の安定化を図っていく。

- ▶ 豪雨災害への対策は
- ▶ 消防団の現状と団員確保について
- ▶ 新型コロナウイルス感染症対策は

その他の質問

## 給食費の無償化・負担軽減策に対する市の考えは



ふじさきゆういち  
藤崎 勇一 議員



問

給食費無償化について、千葉県内の自治体54市町村のうち、少子化対策や子育て支援の一環で、無償化、一部補助、食材費補助を実施している自治体は、令和3年度中に実施する千葉市を含め28市町となる。このように、複数の自治体で無償化を含む負担軽減措置を取る動きが広がっている。また、千葉県による無償化

答

への支援の在り方によっては、今後、無償化の流れが加速すると考える。子育て世代への経済的支援や少子化対策、定住・転入の促進等を期待した支援として、給食費の無償化・負担軽減策に対する市の考えは。

教育委員会では、学校給食センター本所の再整備や親子方式による共同調理場の整備を優先して実施するほか、子どもたちの教育環境や就学援助制度の充実を図っている。こうしたことから、給食費については、学校給食を提供するための経費のう

ち、施設費用や調理委託料、光熱水費などは市が負担するが、養育すべき子どもが食べる食材費分については、保護者に負担いただきたいと考えている。千葉県教育委員会において、県内での給食費無償化の実施状況を踏まえ、支援の在り方を検討することを表明しており、今後、国や千葉県の支援策や他自治体の動向を注視するとともに、調査・研究していく。

▶米価下落対策における飼料用米等の補助金確保を

▶稲作農家に対する新たな支援策を

その他の質問

## 災害に強いまちづくりを

問

令和元年度の一連の災害を受け、その後の倒木対策等の対応は。

答

令和3年度から千葉県の災害に強い森づくり事業や森林環境譲与税を活用し、重要インフラ施設周辺森林整備事業を実施している。また、令和2年度から令和3年度にかけて東京電力や千葉県と協議を重ね、倒木の被害状況や倒木被害が及ぼす影響を分析した上で、名木地先、野毛平地先、大室地先の3か所、約0.64ヘクタールを選定し、森林所有者や東京電力と森林整備に係る協定書を締結

した。名木地先、野毛平地先では、9月中旬に樹木の伐採を完了する予定で、順次道路等の重要インフラに影響を及ぼさない低木広葉樹等を植林していく。大室地先では、千葉県の



令和元年度の一連の災害による倒木被害



かんざき まさる  
神崎 勝 議員



災害に強い森づくり事業を活用し、整備する予定である。この他、東京電力より桜田地先の市道権現前東ノ台線が提案されており、現地の被害状況や倒木被害が及ぼす影響を分析し、事業の実施を検討していく。

▶防災行政無線について

▶成田市水道事業第8次拡張事業について

その他の質問

## 交通事故防止対策として信号機の改善を



むらしましやうとう  
村嶋 照等 議員



問

交通事故死亡事故の中でも、右折車と直進車が関係する事故が多くの割合を占めている。類似する事故は年間1万8,000件以上も発生し、そのうち130件が死亡事故との数字もある。その防止対策として設置されたのが、先発時差式・矢印先出し式と呼ばれる新しい信号形態で、栄町にも取り付けられている。右折事故で奪われ

答

た命として、テレビでも特集が大きく組まれ、信号機の問題が詳しく検証されていた。交通事故防止対策の中でも、信号機の改善が非常に重要であるが、市としてどのように取り組んでいくのか。

歩車分離式の信号機には、スクランブル方式や右左折車両分離方式などがあり、栄町に設置されている右折車両分離方式は、歩行者が横断する際に同一方向に進行する自動車を右折させないための信号機となっている。信号機の設置や制御方式の変

更など、交通規制を伴う交通事故防止対策は、市民生活への影響も大きいことから、本市としては、地区や学校などの実情を踏まえ、成田警察署との協議を行っていく。



右折車両分離方式の信号機



## 新型コロナウイルス対策として自宅療養者に支援を



ゆだ きよし  
油田 清 議員



問

感染者の多くが自宅療養を余儀なくされ、まともな治療を受けられない状態が続いている。本市の感染者の状況は、9月2日時点で入院18人、ホテル療養18人に対して、調整中が21人、自宅療養が101人となっており、実に8割近くが自宅に留め置きをされている状態になっている。自宅療養者が増えており、保健

答

所の機能も濃厚接触者を追跡できないなど厳しい状況にある中で、本市としての支援策を伺う。

自宅療養者の支援について、千葉県では自宅療養者支援の拠点となる保健所の体制強化に努め、健康観察体制の強化に取り組んでいる。また、自宅療養者の症状が悪化した場合に備えた外来・往診等に対応してもらえる医療機関のさらなる確保を進めている。そのような中、国から都道府県等に対して、自宅療養者の生活支援については、都道府県と市町村

が連携して支援を行うよう発出された通知を受け、千葉県では市町村との連携を検討しているとのことである。本市における自宅療養者、入院・ホテル療養等調整中の方は、8月以降、大幅に増加し、厳しい状況にあることから、支援を必要とする自宅療養者等に対して、千葉県と連携するとともに、相談窓口を開設し、支援体制を整えていく。

- ▶ 児童ホームの待機児童対策は
- ▶ 地方公務員法の改正に伴う定年延長について

その他の質問

## 空き家の適正管理と所有者の管理責任の意識改善を

問

最近寄せられた空き家の相談で、空き家が長く放置され草木が繁茂し、軒先には蜂の巣ができて近隣住民に迷惑をかけており、この空き家に接する歩道は通学路になっている



成田市空き家バンクホームページ

答

という事案がある。所有者にはなかなか対応してもらえず、空き家の管理が進まずに苦慮している。このような課題の解決のためには、法定協議会の設置が必要であると考えますが、市の考えを伺う。

法定協議会は、法務、不動産などの専門家を含む人員で構成され、主に特定空家の判定や空家等対策計画の見直しについて協議を行う組織である。法定協議会の設置については、これまでは必要ないと判断してきたが、空き家対策に関するさまざま

おおくら ふじお  
大倉富重雄 議員



な課題が見えてきたことから、引き続き法定協議会の必要性について検討していく。

- ▶ 脱炭素社会実現のロードマップの作成、地域気候変動適応計画の策定を
- ▶ 土砂災害警戒区域等、警戒避難体制、大規模盛土造成地の取り組みは
- ▶ 市民の負担軽減のため、带状疱疹**ほろしん**予防接種の費用助成を

その他の質問

## 児童生徒のインターネット・ゲーム依存症対策は



いちやまたかし  
一山貴志 議員



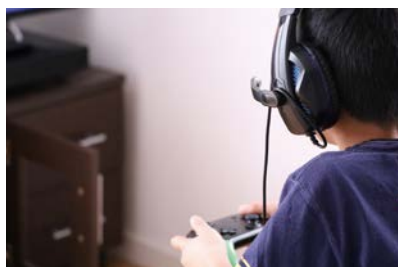
問

思春期の子どもを抱えている保護者の中には、子どものゲームやスマートフォンの使用について、悩んでいる方も非常に多い。インターネット・ゲーム依存症への対応として、スマートフォンやゲームの使用に関して、ガイドライン等を策定した自治体もある。市独自のガイドライン等を作成することで、学校や悩んでいる保

答

護者への強い後ろ盾になると考える。市で統一したガイドライン等を作成し、啓発していく考えは。

インターネットの接続環境やスマートフォンの普及に伴い、インターネットに常時接続する環境が当



たり前の時代となった今、子どもたちの生活や学習に与える影響は大きく、その対応はとても重要であると認識している。本市でも先進自治体の事例等を参考に、子どもたちがルールを守りながら、インターネットおよびゲームを利用できる家庭環境づくりを支援するためのガイドライン等の作成に向けて、今後取り組んでいく。

- ▶ ふるさと納税の現状と取り組みは
- ▶ 企業版ふるさと納税を活用した事業展開は

その他の質問

## も と く さ れ サツマイモの基腐病への対策は



と り う み な お き  
鳥海直樹 議員



問

サツマイモの基腐病は、糸状菌によって引き起こされ、一度見つかる  
と被害が一気に広がる病害であるが、  
基腐病の脅威をどのように感じている  
のか。また、市内に病気を持ち込ま  
ないための農業者への周知、万が一  
病害が発生した場合の防除対策につ  
いて、どのように考えているのか。

答

サツマイモ基腐病は、サツマイモ

(注11) 圃場…農作物を育てる場所のこと。水田や畑などを包括する言葉。(注12) 残渣…栽培が終わった後の野菜くず。

が腐敗したり、葉や茎が枯れたりする  
病気で、発病した圃場(注11)では大  
幅な減収が生じる。発病した株に付  
着した菌が雨水等により流れ出るこ  
とで、周辺の健全な株に伝染し、発  
病した株の残渣(注12)をそのままに  
しておくと、翌年も病気が発生するお  
それがあり、発生した圃場は、少な  
くとも2年程度はサツマイモ以外の  
作物を栽培するか、休耕せざるを得  
なくなるため、農業者の経営に非常  
に大きな影響を与える病気と認識し  
ている。防除対策としては、土壌や

種芋の消毒を徹底して実施し、圃場  
の見回りを丁寧に行い、万が一感染  
株を発見した場合には、迅速に埋却  
または焼却処分し、圃場の消毒や残  
渣の適切な処分を行うこと等が有効  
とされている。本市としては、千葉  
県やJA等の農業関係団体と連携を  
図りながら、農業者に対する啓発、  
情報提供に努めていく。

その他の質問

- ▶提案型ドローン活用推進事業を
- ▶農業のスマート化について
- ▶農業分野におけるドローンの補助金の検討について

## 高 齢 者 の 移 動 手 段 の 確 保 に 向 け た 動 き は

問

高齢者の移動手段を確保するため  
には、交通弱者対策ばかりではなく、  
自動車を当てにしなくてもよいまち  
づくりを併せて考えなければならない。  
地域拠点と地域拠点の間を交通  
機関で結び、自動車がなくても生活



(注13) オンデマンド交通…利用者の予約に応じて運行する乗り合い型の公共交通サービス。

答

できるようにするために、地域の望  
ましい公共交通の在り方や方向性につ  
いて、どのように考えていくのか。

本市では、路線バスやタクシーな  
どの基本的な公共交通機関に加え、  
市民の生活交通手段としてコミュニ  
ティバスや70歳以上の高齢者の外出  
支援として、オンデマンド交通(注13)  
を運行しており、地域や高齢者の  
ニーズに合わせた移動手段の確保に  
取り組んできた。地域における移動  
手段の確保に当たっては、地域の実  
情に応じ、関係者の十分な協議を経

か い ほ し げ き  
海保茂喜 議員



その他の質問

て、適切な役割分担の下、持続可能  
な移動手段が確保されることが重要  
であると考えていることから、引き  
続き交通事業者等の関係機関と協  
議、調整を図っていく。

- ▶騒音地域の住民が空港のメリットを  
実感できるまちづくりの進め方は
- ▶豪雨多発時代こそ、洪水を軽減す  
る田んぼダムの出番では

## 生 活 道 路 の 安 全 確 保 と ゾ ー ン 3 0 (注14) による安全対策は



さ ぎ わ ま さ ひ ろ  
鬼澤雅弘 議員



問

西三里塚共同利用施設前の市道  
は、身近な生活道路や通学路である。  
地元から長年要望が出ており、一刻  
も早く最高速度60キロメートル毎時  
の見直しを行い、悲惨な事故が起こ  
る前に危険な生活道路をなくすべき  
である。平成28年9月定例会の一般  
質問の答弁では、市から成田警察署  
へ速度規制を要望しているとのこと

答

であったが、現在の状況は。また、  
三里塚光ヶ丘区の共同利用施設前の  
市道も、主要な生活道路や通学路で  
あり、大型車の交通量が極めて多い  
道路である。このような市道につ  
いても、ゾーン30などの速度規制対策  
の実施が求められるが、市の考えは。

西三里塚共同利用施設前の市道に  
ついて、成田警察署に確認したところ、  
市の要望は把握しているが、生活  
道路の速度規制は一つの路線を対  
象にしても効果が薄いため、線では  
なく面で規制を検討する必要がある、

要望があった路線単独での速度規制  
は行っていないとのことであった。  
また、ゾーン30などの速度規制対策  
は、交通事故の抑止効果が見込まれ  
る一方で、地域に住む方々の理解を  
得る必要がある施策でもあることか  
ら、地域の実情を踏まえ、成田警察  
署等の関係機関と連携を密にした上  
で、設置について協議を行っていく。

その他の質問

- ▶コロナ禍における授業や学校行事  
の在り方とリモート授業の導入は
- ▶成田空港における移転対象地域の  
果実畑の補償やその他の問題点は

(注14) ゾーン30…生活道路における歩行者等の安全な通行を確保することを目的として、区域(ゾーン)を定めて、最高速度30キロメートル毎時の速度規制を実施するとともに、その他の安全対策を必要に応じて組み合わせ、ゾーン内における速度抑制やゾーン内を抜け道として通行する行為の抑制等を図る生活道路対策。



## 農業の担い手の育成や新規就農の促進を



おおわよしみ 議員  
大和義己 議員



問

日本の食料自給率は、カロリーベースで過去最低の約37%、生産額ベースで約67%になったと発表があった。また、基幹的農業従事者<sup>(注15)</sup>の平均年齢は約68歳となり、高齢で農業をやめる人が多く、担い手の確保が課題となっている。農業の担い手の育成や新規就農の促進について、どのように取り組んでいるのか。

答

本市では農業経営基盤強化促進法に基づき、地域において育成すべき効率的かつ安定的な農業経営の指標や担い手に対する農地の利用集積目標、経営改善を図ろうとする農業経営者への支援措置の在り方等を定めた総合的な計画である農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想を策定している。また、就農後の農業経営が不安定な時期を支え、定着を促進し、担い手となる青年就農者を確保することを目的とした、国の農業次世代人材投資資金により、資

金の交付を行うとともに、日本政策金融公庫の青年等就農資金や融資制度の案内等も行っている。さらに、千葉県、農業センター、JA、本市などで構成するサポートチームを設立し、就農後の課題を把握し、対象者に適宜助言を行うことで、安定した経営の確保を図っている。今後も農業関係団体と連携し、担い手の育成や新規就農の促進に努めていく。

- ▶ 新型コロナウイルスに対応するPCR検査の拡充について
- ▶ 通学路の交通安全について

その他の質問

(注15)基幹的農業従事者…ふだん仕事として主に自営農業に従事している人。

## ワクチン接種に関する教育現場の対応は

問

新型コロナウイルスのワクチン接種に対しては、接種を待ち望む声が多い中、副反応リスクの情報や議論が乏しく、判断に困り、不安に思う市民もいる。また、12歳から15歳までの子どもへのワクチン接種も始



答

まった一方で、接種しなければ修学旅行に参加できないのではないかと不安に思う子どもや保護者もいるが、教育現場ではどのように伝えていくのか。学校から児童生徒にワクチン接種を求めるものではない。教育委員会としては、児童生徒および保護者の意思で接種の判断を行うことが大切であることを踏まえ、ワクチン接種に関しても、互いを思いやり、偏見や差別などを行わないよう児童生徒へ指導するとともに、今後も新型コ

あいづもとこ 議員  
会津素子 議員



ロナウイルス感染症対策を徹底しながら、感染症に関する知識や情報を児童生徒に伝えていく。

- ▶ 10代でワクチン接種後の重篤な副反応疑いや亡くなった方の報告は
- ▶ ワクチンの副反応を検証し、市民に情報発信を
- ▶ 接種の有無による差別や同調圧力は許さないというメッセージを

その他の質問

## 子どもたちの安全な育ち・学びのために検査拡充を



あらかわ 議員  
荒川さくら 議員



問

学校や保育所等で感染が確認された場合の濃厚接触者以外への検査について、市としての実施を検討することのことだが、第5波が猛威をふるっている現在でも実施されていない。検査はいつでも、誰でも、何度でもの立場で、大胆かつ大規模に行うことが必要であり、感染拡大が顕著である事業所、学校、保育所、児童ホー

答

ム等の集団に検査を行う必要がある。市独自の検査キットの配布等を含め、市として大規模に検査できるよう検査体制の整備を求めるが、見解は。千葉県では保健所業務が逼迫し、濃厚接触者で症状のない方へのPCR検査の案内ができないが、症状があれば行政検査として受けられる。国では小学校等に抗原簡易キットの配布を開始し、直ちに医療機関を受診できない場合で、教職員や小学4年生以上に発熱等の症状がある場合は、抗原簡易キットを活用した迅速

な検査を行い、陽性が確認された際は、接触者に対するPCR検査等の行政検査を行うとしている。本市としては、感染者が確認された学校、保育所等での濃厚接触者以外へのPCR検査は慎重に判断し、抗原簡易キットの活用は状況に応じ判断していく。

- ▶ 子どもたちの命を守るため、優先的に通学路の危険箇所の改善を
- ▶ 新型コロナウイルス感染症における自宅療養者の把握と支援を
- ▶ 登校を自粛する児童生徒や家族への配慮と学習などの支援を

その他の質問

## 通学路の安全確保のために最優先で対応を



いじまてるあき  
飯島照明 議員



**問** 本市では、登下校中の交通事故による救急搬送事案が、平成30年度は8件、令和元年度は5件、令和2年度は7件、令和3年度は7月末時点で2件発生している。通学路の安全確保のために、最優先で事業を進めていくべきと考えるが、通学路の危険箇所の現状と危険箇所への対応は。また、千葉県が推進する交通安全推

進隊に登録することで、ボランティア活動保険に加入できることや登録証、帽子、蛍光ベスト、横断旗が配布されるなど、登録のメリットは大きいと考えるが、積極的な登録の促進について、市の見解を伺う。

**答** 令和3年度は、小学校の通学路の緊急一斉点検を実施し、学校やPTAからの危険箇所改善要望は183件あった。また、PTAや地域住民、交通管理者や道路管理者等の関係機関が現地で危険箇所の確認を行う通学路合同点検を実施しており、関係機関と

情報を共有し、早期に改善が図れるよう取り組んでいく。ただし、改善が困難な状況もあることから、代替案の検討など、児童生徒の安全が確保されるよう継続して取り組んでいく。また、千葉県の交通安全推進隊の活動は、交通事故の防止のために重要である一方で、個人ボランティアにとっては、自身の裁量で活動する自由が制限される側面もあり、交通安全推進隊の活動を支援する効果的な方法について、千葉県と協議していく。

▶ごみの減量化と資源化について

その他の質問

## 感染者の医療体制確保と自宅療養者への生活支援を

**問** 公明党本部として、8月20日に官房長官に対して、医療提供体制の早急な構築を求める緊急要請を行い、千葉県でも公明党県議団が県知事に対して、同趣旨の緊急要請を行った。自宅療養者等に関わる個人情報の提供に関する取り扱いについて、国から再度の通達があったことを受けて、市の医療体制確保と自宅療養者や濃厚接触者への生活支援の対応と取り組みの考えを伺う。

**答** 市内で感染症患者を受け入れている2病院では、外来診療や通常の救

急患者の受け入れについて、例年の水準を維持できているとのことである。また、8月25日に国から都道府県等に対して、自宅療養者の生活支援については、住民に身近な立場である市町村の協力も重要であるため、都道府県と市町村が連携して自宅療養者等に対する生活支援を行うよう発出された通知を受け、千葉県では市町村との連携を検討している。本市では支援を必要とする自宅療養者等に対して、千葉県と連携するとともに、相談窓口を開設し、支

みずかみゆきひろ  
水上幸彦 議員



援体制を整えていく。千葉県からは9月8日に自宅療養者の生活支援について協力依頼の通知があり、今後、保健所と調整を図っていく。

▶児童生徒の通学の安全確保と対策は  
▶エアポート都市構想の中で掲げた輸出拠点化の対応と取り組みは  
▶東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて行ったバリアフリー化は

その他の質問

## 行政評価における評価手法の改善を



くすぞう たか ひろ  
葛生孝浩 議員



**問** 行政評価は、客観的な評価により、市民が求める質の高い行政サービスを提供することが主たる目的であり、実施計画ローリング<sup>(注16)</sup>と一体的に行うことで、効率的、効果的な運用を図っているとのことだが、総合計画「NARITAみらいプラン」との関係性は。また、現在の評価手法の課題について伺う。

**答** NARITAみらいプランの政策体系である基本目標、基本施策、事務事業について、それぞれ政策評価、施策評価、事務事業評価を実施しており、その結果を踏まえ、実施計画ローリングにより、新たな計画に反



映させるとともに、予算編成、事業の執行へとつなげている。現在の課題としては、統一的な評価基準に基づく客観的な評価が困難な部分があること等が挙げられる。市民の目線に立った指標を設定するなど、より効率的、効果的な行政評価となるよう、今後も評価手法の改善について検討していく。

▶行政評価における結果の通知と意見の収集方法の改善を  
▶成田空港の更なる機能強化に伴う騒音対策の現状と今後の課題は

その他の質問

(注16)実施計画ローリング…最新の国・県の動向や市の財政状況、事業の進捗状況などを勘案し、事業計画の見直しを行うこと。



## 部活動の在り方は



まの よしゆき  
眞野義行 議員



問

多くの中学生にとって最も重要な思い出となる部活動について、教育的効果の高いことは多くの教職員が理解しているが、同時にさまざまな問題を抱えている。スポーツ庁の調査では、約半数の教員が競技経験のない部活動を担当していることがわかった。スポーツを見て楽しむことと実際にやることには大きな違いが

答

ある上に、指導に責任が生じ、大会では審判まで行う。ブラック部活動と言われる本当の問題は、拘束時間だけではなく、専門知識を有する外部指導者の弾力的な運用や部活動指導員の雇用が必要である。これは、自分の好きなことに打ち込みたいという子どもたちの若いエナジーを正しく発散させることにもつながる。教職員の負担軽減のために、外部指導者の大会引率等を可能とする弾力的な運用について検討する考えは、

外部指導者について、専門的な指

その他の質問

導をするという点では部活動指導員と同様であるが、それ以上の職務を行うことはできない。部活動において、あくまでも補佐的な位置付けであり、外部指導者が単独で大会への引率等を行うことは、生徒のけがや病気の対応、生徒指導、保護者への連絡など、専門的な指導以上の職務を負うこととなるため、困難な状況にある。

- ▶部活動の意義と必要性について
- ▶スポーツリーダーバンク<sup>(注17)</sup>の充実を
- ▶あいさつ運動が市民生活や学校生活にもたらす効果は

(注17)スポーツリーダーバンク…市民のスポーツ(レクリエーション等を含む)活動の振興を図るため、スポーツ活動指導者の登録・紹介等を行う制度。

## 「米価暴落」、今こそ政府に米政策の転換を

問

米農家への農協の仮渡金<sup>(注18)</sup>は、千葉県では5,000円も下落しており、赤字生産を強いられている。その一方で、義務でもないミニマムアクセス米<sup>(注19)</sup>77万トンを入力し続けている。日本共産党国会議員団が政府に対して要望した、ミニマムアクセス米の輸入中止、過剰在庫の米を生活困窮者、学生、子ども食堂などへ大規模に供給する仕組みの緊急創設、農業者戸別所得補償制度の復活の3点を柱に、市から政府に対して要請することを求めるが、見解を伺う。

答

国は、ミニマムアクセス米の導入に伴う転作の強化を行わない方針を決定しており、本市としては、生産性の高い自立した水田農業の実現のために、今後も国などの動向を注視するとともに、補助事業等を最大限に活用して、本市独自の補助制度等により、農業経営の安定を図っていく。また、学校給食等に使用する米の一部に対して、政府備蓄米を無償で交付しており、子ども食堂等に対しても、食育の一環として、政府備蓄米を無償交付できるように国の要

うざわ おさむ  
鵜澤 治 議員



領が一部改正されている。さらに、農業者戸別所得補償制度の拡充として、多面的機能支払交付金の創設、水田有効活用対策や農地集積の充実等を行うこととしており、本市としても、これらの対策や事業の促進を図るとともに、充実した補助制度を活用いただき、農業経営の安定化を図っていきたいと考えている。

(注18)仮渡金…農協等の集荷業者が生産者の出荷の際に支払う一時金。(注19)ミニマムアクセス米…海外から特別な関税で輸入する米。



### 議員研修を開催

成田市議会議員団では、議会の運営能力と議員資質の向上を図るため、研修会を行っています。

9月1日には、「議会が権能を存分に発揮するには・質問力の向上から政策提案につなげる技術」をテーマに、元衆議院法制局参事 吉田 利宏<sup>よしだ としひろ</sup>氏を講師として、オンライン方式で開催しました。



### 中学生議会を開催

8月18日に中学生議会が開催されました。中学生に市議会について体験・学習してもらうことで、市政への関心を深めてもらうことを目的としています。感染症への対応として、令和3年度は参加校を半数に分け、市内中学校5校から代表11名が出席し、模擬議長選挙の実施や市政について、さまざまな質問や意見が出されました。

対面方式とオンライン方式で

# 議会報告会を開催します

成田市議会では、議会の活性化と市民に開かれた議会実現のため、議会報告会を開催します。この報告会では、定例会などにおける議案等の審議の内容や過程の説明のほか、参加者との意見交換などを予定しています。

開催日	時間	会場	意見交換のテーマ
令和4年 2月5日(土)	第1部 午前10時～	会場で参加 成田市役所 議会棟3階 議場・委員会室	コロナ禍で市や議会に求めること ～議員と一緒に考える～
	第2部 午後6時～	オンラインで参加 Web会議システムのZoomを使用します	

※成田市内に在任・在勤・在学している方が参加対象です。

## 申込方法

### 会場で参加(事前申込制)

定員＝各回16名(先着順)

申込期間＝11月1日(月)～2月4日(金)(土日祝を除く)

申込方法＝電話・FAX・Eメールのいずれかで、氏名(フリガナ)・電話番号・参加を希望する部について、議会事務局までお申し込みください。

TEL 0476-20-1570(午前8時30分～午後5時)

FAX 0476-24-0336

Eメール gikai@city.narita.chiba.jp

※会場で参加する場合で、託児・手話通訳を希望される方は、1月28日(金)までにご連絡ください。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、内容を変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

### オンラインで参加

議会報告会ホームページに記載されている、URL、ミーティングID、ミーティングパスワード、注意事項等の確認をお願いします。なお、当日参加も可能ですが、事前申し込みへのご協力をお願いします。



議会報告会HP  
QRコード



12月定例会は **11月26日(金)** 開会予定です。

日	月	火	水	木	金	土
11/21	22	23	24	25	26 開会	27
28	29	30 一般 質問	12/1 一般 質問	2 一般 質問	3 一般 質問	4
5	6 委員会	7 委員会	8 委員会	9 委員会	10	11
12	13	14	15 閉会	16	17	18

※日程が変更となる可能性がありますので、議会事務局までお問い合わせください。

## 議会中継

パソコン・スマートフォン・タブレットで本会議・委員会を視聴！インターネットで生中継・録画中継(本会議のみ)

## コーヒータイム

9月1日、「議会が権能を存分に発揮するには・質問力の向上から政策提案につなげる技術」をテーマに、議員研修を行いました。研修の中で、「議員はスキマ産業としての役割を持つ」といった言葉がありました。9月定例会の一般質問では、コロナ禍で逼迫した保健所の代わりに市ができることについて多くの質問があり、市は自宅療養者等に対する支援体制を整えていくとのことでした。

市民の皆さんのよりよい暮らしのために、議会も行政も向かう方向は同じであり、研修を通して、議員として何ができるかを考える良い機会になりました。成田市がさらに明るいまちとなるよう、議員資質の向上に努めるとともに、「みんなのなりた」も、読者の皆さんとつながる広報紙となることを願って、取り組んでまいります。



広報広聴委員会

「成田市議会だより」についてのお問い合わせは、議会事務局へ。

〒286-8585 成田市花崎町760 TEL 0476-20-1570 FAX 0476-24-0336



議会HP  
QRコード